

【歴史・意匠A室（1題10分：発表7分，質疑3分）産学連携センター大研修室】

- ▶ 9：00～9：50-----司会：西島真理子，副司会：佐々木規彰
- 801 大工矢野初右衛門の作品と作風 ○佐藤正彦（九州産業大学） (673)
- 802 法住寺南殿の諸殿舎補考 ○林 一馬（長崎総合科学大学） (677)
川本重雄氏の批判に答えて（その1）
- 803 旧筑後国における浄土真宗寺院本堂の外陣の虹梁と ○柳元克也（有明工業高等専門学校） (681)
天井について 松岡高弘
—北部九州における浄土真宗寺院本堂に関する研究
その7—
- 804 旧柳河藩における小規模浄土真宗寺院本堂について ○松岡高弘（有明工業高等専門学校） (685)
—北部九州における浄土真宗寺院本堂に関する研究
その8—
- 805 麦島城跡出土の建物軸組みについて ○原田聰明（八代市立博物館未来の (689)
—近世初期城郭建築に関する研究（その4）— 森ミュージアム）・北野 隆
- ▶ 10：00～10：50-----司会：松岡高弘，副司会：柳元克也
- 806 豊後日出藩御茶屋襟江亭に関する研究 ○成田 聖（九州大学）・宮本雅明 (693)
- 807 天草郡高浜村庄屋 ○西島真理子 (697)
上田家住宅について (財文化財建造物保存技術協会)
- 808 山口祇園会「御上之山」調替差戻の願書にみる山車 ○政岡清計（九州共立大学） (701)
の役割について
- 809 九州の石造建造物の研究 ○稲用光治（宮崎工業高等学校） (705)
17. 肥後の石工「岩永三五郎」の石橋の変遷につい 北野 隆・尾道建二・山元俊彦
て
- 810 『法然上人絵伝』にみる「臨終の住まい」の形式的 ○佐々木規彰（日本文理大学） (709)
特徴 西村謙司
- ▶ 11：00～11：50-----司会：原田聰明，副司会：政岡清計
- 811 『鎮西禪師行状繪詞』に見る「念仏」を行なう「尋 ○山本輝雄（福岡国際大学） (713)
常」の「場所」について
- 812 長崎街道における原田宿の空間構成と聖性 ○松永 達 (717)
宿駅の空間構成に関する研究（4） (麻生工科デザイン専門学校)
高見敏志・永田隆昌
- 813 広瀬旭荘の大坂の住まいと都市へのまなざし ○島岡成治（日本文理大学） (721)
- 814 明治初頭築地居留地工事体制について ○藤尾直史（東京大学） (725)
- 815 九州女学院の校舎に関する報告 ○上村瑞穂（崇城大学）・秋元一秀 (729)
—ミッション・スクールの平面構成に関する研究—

(12：00～12：40) 九州支部歴史・意匠委員会 産学連携センター 大研修室
(12：50～13：20) 九州支部研究者集会 学術情報センター 遠隔講義室1

- ▶ 13:30~14:20 -----司会：島岡成治，副司会：松川洋輔
- 816 大正期における官営八幡製鉄所工場建築の設計と建設について ○開田一博 (733)
 (九州共立大学総合研究所)
 日本における鉄骨構造建築の導入と発展過程について 尾道建二
 の研究 その5
- 817 熊本機関車庫に関する研究 ○亀山洋祐 (熊本大学)・伊藤重剛 (737)
 松本隆志
- 818 熊本駅高架貯水槽及び熊本駅転車台に関する研究 ○松本隆志 (熊本大学)・伊藤重剛 (741)
 亀山洋祐
- 819 JR上熊本駅舎について ○磯田桂史 (崇城大学) (745)
- 820 (株)神戸製鋼所長府製造所本館に関する調査報告 ○貴田真由美 (九州大学) (749)
 堀賀 貴・高月鈴世・味岡 収
 久保亮介・松澤博幸
- ▶ 14:30~15:20 -----司会：上村瑞穂，副司会：開田一博
- 821 大築島の学校施設について ○福岡美寿々 (753)
 旧日本セメント八代工場の産業遺産 (その6) (八代工業高等専門学校)
 磯田節子・原田聡明
- 822 近藤医院 (旭屋建物・三階楼) についての実測調査による研究 ○松川洋輔 (日本文理大学) (757)
 島岡成治・西村謙司
- 823 三池炭鉱における三井医院 (本院) の分院について ○城戸幸美 (有明工業高等専門学校) (761)
 一炭鉱における病院建築に関する研究 その3一 松岡高弘・川上秀人
- 824 地元住民の記憶に基づいた本湯の3次元CGによる復元 (その2 矩計図, 3D-CG) ○矢取寛望 (八代工業高等専門学校) (765)
 一八代市日奈久の歴史的町並み再生に関する研究 磯田節子・原田聡明・下田貞幸
 (その6)一
- 825 近代南京市都市計画策定過程と内容に関する研究 ○樹 軼 (九州大学)・石田壽一 (769)
 (その1)
 民国時代の南京計画
- ▶ 15:30~16:20 -----司会：磯田桂史，副司会：亀山洋祐
- 826 「ベラウ国立博物館開館50周年記念特別展示ーパオの日本建築文化ー」について ○岩田紘明 (熊本県立大学) (773)
 一その1 展示の概要と南洋庁本庁庁舎の復元ー 辻原万規彦・今村仁美・柏木史成
 古内佐知・山本美沙・岡本孝美
- 827 「ベラウ国立博物館開館50周年記念特別展示ーパオの日本建築文化ー」について ○柏木史成 (熊本県立大学) (777)
 一その2 パオ熱帯生物研究所の復元ー 辻原万規彦・今村仁美・岩田紘明
 古内佐知・山本美沙・岡本孝美
- 828 村野藤吾設計の渡辺翁記念会館における照明・家具デザインに関する研究 ○内山美美子 (九州大学) (781)
- 829 村野藤吾の和風建築に関する研究 ○中村 稔 (九州大学)・堀賀 貴 (785)
 一如庵写しの手法を通して一

- 830 岡本太郎建築家論 ○松田周作（熊本県立大学） (789)
 その3—戦後日本建築史における岡本太郎— 中島熙八郎

【歴史・意匠B室（1題10分：発表7分，質疑3分）産学連携センター中研修室】

- ▶ 9：00～9：50-----司会：渡邊道治，副司会：加生祥啓
- 831 東京都世田谷区における芸術家の住宅兼アトリエの ○百枝 優（九州芸術工科大学） (793)
 分布 土居義岳
 —郊外住宅地の「芸術生態学」をめざして—
- 832 近代の日本における外国人建築家の活動状況 ○日野孝彦（九州芸術工科大学） (797)
 建築雑誌を資料として分析した時期的傾向 土居義岳
- 833 15世紀フランドル絵画における建築空間の表現に関 ○岩田佳子（熊本大学）・植田 宏 (801)
 する研究
- 834 J・ファーガソンのインド建築理解とその世評 ○高松由子（設計機構由） (805)
 J・ファーガソンによる仏教建築とヒンドゥー教建 土居義岳
 築にたいする特徴的な視点
- 835 P・コナーの「インディアン・リバイバル」観 ○高松由子（設計機構由） (809)
 「インディアン・リバイバル」の建築作品にかんず 土居義岳
 る分析
- ▶ 10：00～10：50-----司会：高松由子，副司会：岩田佳子
- 836 タルクィニアのローマ遺跡の第48室の床モザイク模 ○渡邊道治（九州東海大学） (813)
 様の復原について
- 837 ボンベイ，切石積み再考 ○堀賀 貴（九州大学） (817)
 城壁石材転用の可能性について
- 838 アテネのアクロポリスにおけるプロピライアの設計 ○樋渡俊一（都城工業高等専門学校） (821)
 法に関する研究 林田義伸
- 839 古代都市メッセネのアスクレピオス神域におけるス ○林田義伸（都城工業高等専門学校） (825)
 トアの設計法
- 840 古代都市メッセネにおけるメッセネ神殿の復元に関 ○安井伸顕（熊本大学）・伊藤重剛 (829)
 する研究
- ▶ 11：00～11：50-----司会：林田義伸，副司会：樋渡俊一
- 841 地中海古代都市の研究（119） ○加生祥啓（熊本大学）・伊藤重剛 (833)
 ギリシャ・メッセネにおける家型墓（墓A）に関す 土居義岳
 る研究
- 842 マトヴェイ・カザーコフとモスクワの古典主義 ○池田雅史（アデコ）・羽生修二 (837)
- 843 アンリ・セリエの生涯と理念 ○土居義岳（九州大学） (841)
 フランス田園都市の立役者の人物像
- 844 プレ・サン・ジェルベ市田園都市の住宅タイポロジ ○熊本 麗（九州芸術工科大学） (845)
 ーパリ郊外の田園都市研究の一環として— 土居義岳

- 845 H.P.ベルラーへ設計のアムステルダム証券取引所における空間モジュールの考察
-20世紀オランダ近代建築運動及び作品研究(その5)- ○大下真希子(九州大学) (849)
石田壽一
- (12:00~12:40) 九州支部歴史・意匠委員会 産学連携センター 大研修室
(12:50~13:20) 九州支部研究者集会 学術情報センター 遠隔講義室1
- ▶ 13:30~14:20 -----司会:池田雅史, 副司会:井上宗則
- 846 J.J.P.アウトの住宅作品の空間構成に関する研究 ○石井千尋(九州大学)・石田壽一 (853)
20世紀オランダ近代建築運動及び作品研究(その6)
- 847 新造形主義と20世紀前半における集合住宅の住棟配列との関連性に関する考察 ○大淵博文(九州大学)・石田壽一 (857)
20世紀オランダ近代建築運動及び作品研究(その7)
- 848 C.v.エーステレンの都市計画理論に関する研究(その1) ○久我真梨子(九州大学) (861)
石田壽一・難波千帆
20世紀オランダ近代建築運動及び作品研究(その8)
- 849 C.v.エーステレンの都市計画理論に関する研究(その2) ○難波千帆(九州大学)・石田壽一 (865)
久我真梨子
20世紀オランダ近代建築運動及び作品研究(その9)
- 850 J.B.バケマ設計によるアムステルダム東部海上拡張計画案に関する考察 ○桑山卓也(九州大学)・石田壽一 (869)
20世紀オランダ近代建築及び作品研究(その10)
- ▶ 14:30~15:20 -----司会:土居義岳, 副司会:大下真希子
- 851 オランダ構造主義作品の平面構成における室構成に関する考察 ○井上宗則(九州大学)・石田壽一 (873)
20世紀オランダ近代建築運動および作品研究(その11)
- 852 J.v.スティフト初期プロジェクトに見られるインターロッキングスペースの構成的特徴に関する考察 ○小川泰輝(九州大学)・石田壽一 (877)
20世紀オランダ近代建築運動および作品研究(その12)
- 853 C・ヴェーバー設計によるペーパークリップの配置構成に関する研究 ○山根信太郎(九州大学) (881)
石田壽一・末次宏成
20世紀オランダ近代建築運動および作品研究(その13)
- 854 アムステルダム拡張市街域における集合住宅の空間構成に関する研究 ○松浦 琢(九州大学)・石田壽一 (885)
低地オランダの20世紀都市計画における地勢的要因の影響について(その7)
- 855 低地オランダ水域隣接定住環境の人工環境デザインに関する研究 ○石田壽一(九州大学) (889)
藤山真美子・末次宏成
ビルト・エンバイロメントの観点から見た低地オランダの人工環境デザイン実践の考察

- ▶ 15:30~16:20 -----司会：久我真梨子，副司会：井上宗則
- 856 レイデンにみられる外部空間の形態構成的特徴に関する考察
低地オランダ水域隣接定住環境の人工環境デザインに関する研究（その9）
○石田壽一（九州大学）
藤山真美子・末次宏成 (893)
- 857 低地オランダ諸都市にみられるカナルハウスファサードの形態構成に関する考察
低地オランダ水域隣接定住環境の人工環境デザインに関する研究（その10）
○大谷信也（九州大学）・石田壽一
末次宏成 (897)
- 858 視覚指標によるザール型住居の構成的特質に関する考察
低地オランダ水域隣接定住環境の人工環境デザインに関する研究（その11）
○寺岡善彦（九州大学）・石田壽一
末次宏成 (901)
- 859 低地オランダにおける大規模湖沼干拓ポルダーの平面構成的特徴に関する考察
低地オランダ水域隣接定住環境の人工環境デザインに関する研究（その12）
○平尾雅之（九州大学）・石田壽一
末次宏成 (905)
- 860 Swiss Made Materiality
Analysis of non-building materials in contemporary
Swiss-German architecture
○SACHEV Iia（九州大学）
石田壽一 (909)
- ▶ 16:30~17:20 -----司会：石田壽一，副司会：平尾雅之
- 861 国立西洋美術館作品研究
○齋藤博之（大阪芸術大学） (913)
- 862 日本二十六聖人殉教記念館・資料館の空間構成について
○綿屋康生（佐賀大学）
後藤隆太郎・丹羽和彦 (917)
- 863 衛生思想と環境装置が建築の形態および構造に与えた影響に関する研究
○松下広輝（北九州市立大学）
赤川貴雄 (921)
- 864 清掃工場の外観意匠にみる表層の装飾性の考察
ー福岡県内の事例を中心にー
○石井寛章（九州大学）・末廣香織 (925)
- 865 「三世代同居」に関する史的研究
ー研究蓄積からみた三世代同居研究の動向ー
○松田祥江（九州大学）・堀賀 貴 (929)